

中小企業景況調査報告書

第160回

令和2年4～6月期 実績

令和2年7～9月期 予測



34商工会地域(白部分)

令和2年7月

広島県商工会連合会

中小企業景況調査の概要

1. 調査趣旨	この調査は、中小企業の景気動向を総合的に把握するため、全国の商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の3団体の管内の企業約19,000企業を対象に四半期ごとに実施されている。調査結果は(独)中小企業基盤整備機構で集約・分析・公表され、中小企業施策立案等の基礎資料として活かされるものである。 広島県商工会連合会では、県内商工会地域の最新景況データを解析、報告書に取りまとめ、商工会の経営改善普及事業が効果的に実施されることを目的として、この報告書を公表する。
2. 調査対象	(対象地区) 県内15商工会 祇園町、江田島市、呉広域、佐伯、安古市町、安芸津町、広島県央、三原臨空、大崎上島町、沼隈内海、福山北、福山あしな、上下町、三次広域、備北 (対象企業) 225社 製造業47 建設業43 小売業67 サービス業68
3. 調査方法	経営指導員による訪問面接調査
4. 調査期間	令和2年4月～6月期実績、及び令和2年7月～9月期の見通し
5. 調査時点	令和2年6月1日

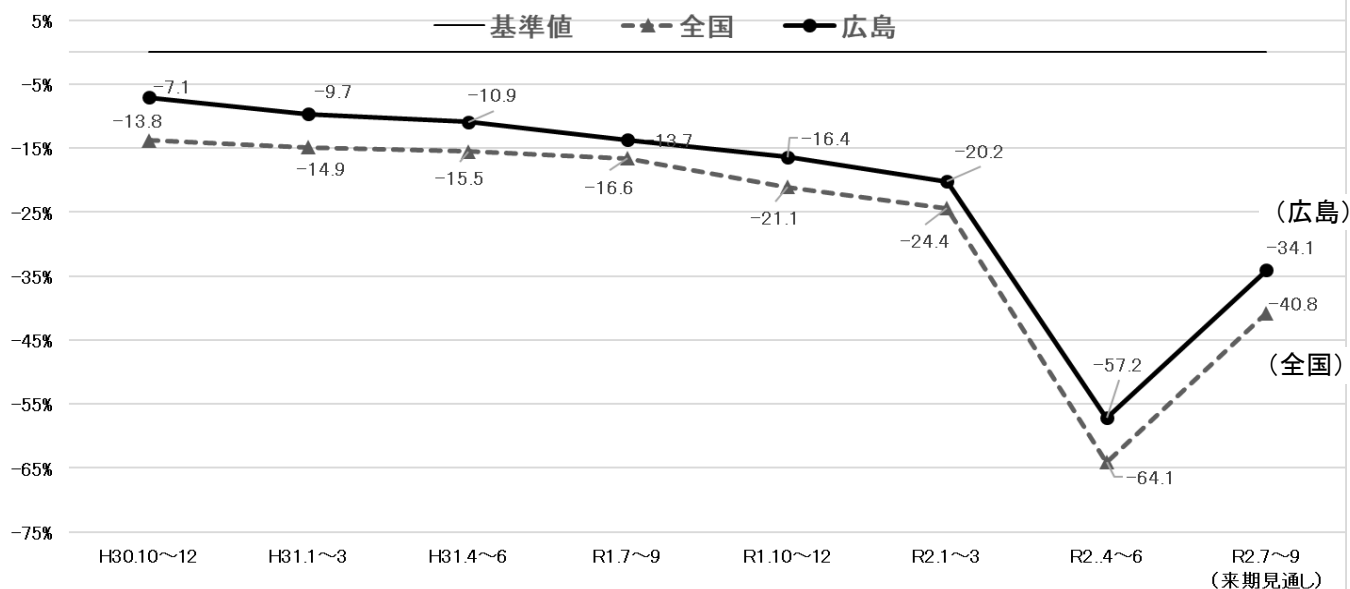
6. DIとは
- Diffusion Index (景気動向指数)の略。
- 各調査項目について、増加(好転)企業割合から、減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示し、「変化の動向」を把握する。
- DIがプラス(+)なら………強気(楽観)、上昇機運
- DIがマイナス(-)なら………弱気(悲観)、低下機運
- 例えば、売上高で回答割合が、増加50%、不変30%、減少20%の場合、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、全体としての経営者の強気(楽観)度合いを表している。
7. 表記基準
- 変化の動向(改善、悪化など)を解説する場合に用いた表記基準は次のとおり。
- 「横ばい」 0を基準に±2ポイント未満
- 「小幅、やや」 0を基準に±2～8ポイント未満
- 「大幅、大きく」 0を基準に±8ポイント以上
8. その他
- この集計値は、全国商工会連合会が提供する全国集計を基に、広島県商工会連合会の集計書式に収めて編集したものである。
- (参考) 全国及び広島県内の経済動向について、その他機関による調査資料
- (独)中小企業基盤整備機構 (3団体を含む全国版報告書)
<http://www.smrj.go.jp/keiei/chosa/keikyo/>
 - 中国財務局 (中国地方の経済情勢)
<http://chugoku.mof.go.jp/chousatoukei/keichou/keizaijyousei/jouseishinchaku.html>
 - 広島県 (広島県経済の動向)
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/67/1244079054510.html>

産業全体の概況

1. 広島県と全国(全産業) ※商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の3団体データを含む。

広島県全産業の今期業況DIは、前期より37ポイント低下の-57.2、全国DIは前期より39.7ポイント低下の-64.1。全国DIは、業況DIの数値を取り始めた1994年以降で、過去最低、下げ幅も過去最大となった。

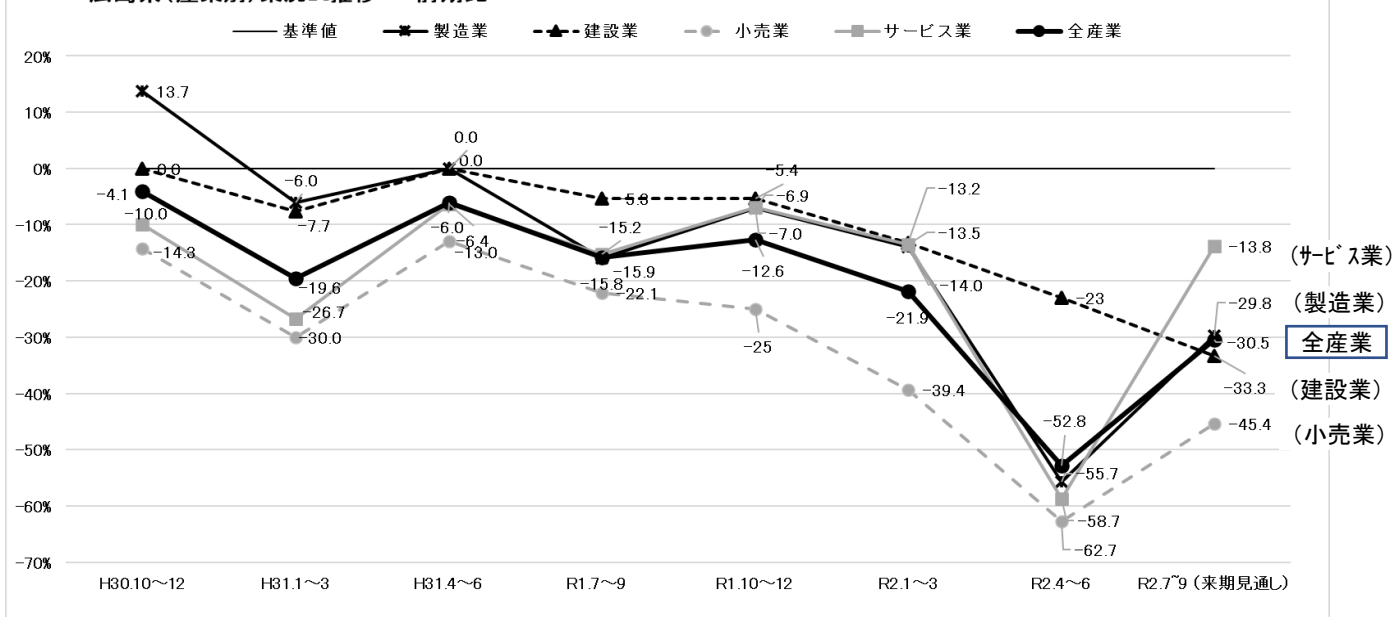
広島県と全国(全産業)業況DI推移 ー前期比ー



2. 広島県(産業別) ※商工会地域のみ

広島県産業別では、全業種でマイナス幅が拡大。特にサービス業でマイナス幅が大きく、前期より45.2ポイント低下の-58.7。来期は、建設業でさらに低下を見込むものの、その他業種では上昇する見通し。

広島県(産業別)業況DI推移 ー前期比ー



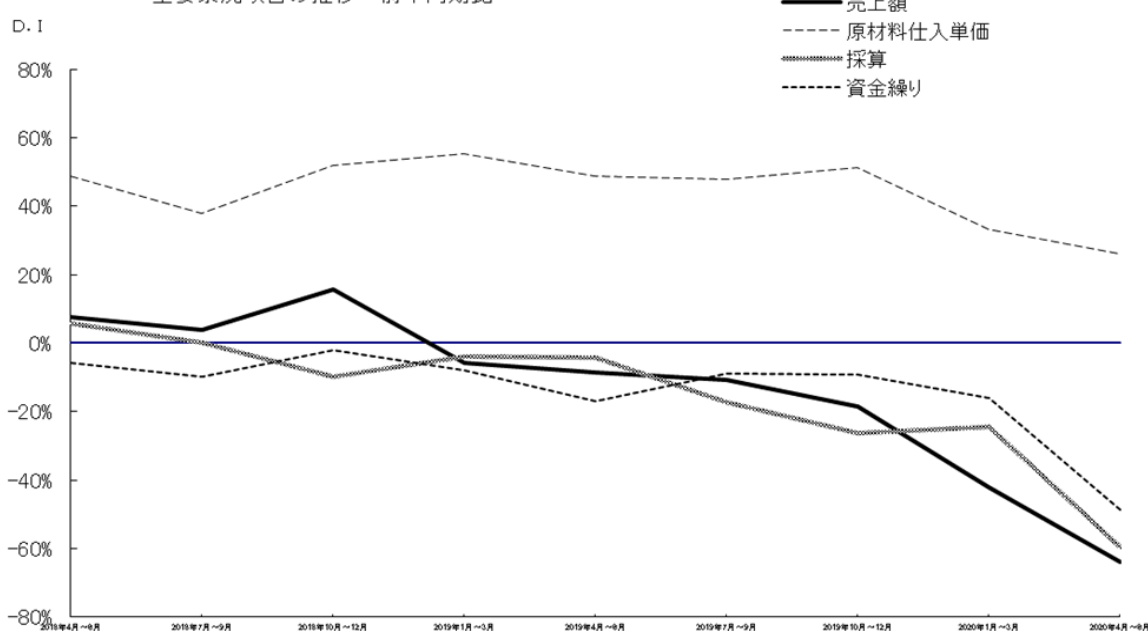
製造業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

製造業 DI	(前期)	(今期)	(来期見通し)
主要項目	R2.1～3	R2.4～6 前期との比較	R2.7～9 今期との比較
売上額	-42.2	-63.9 ↓	-63.7 →
原材料仕入単価	33.3	26.1 ↓	21.7 ↓
採算	-24.4	-59.5 ↓	-51.0 ↑
資金繰り	-15.9	-48.8 ↓	-46.8 ↑

広島 製造業

主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



..... 企業のコメント

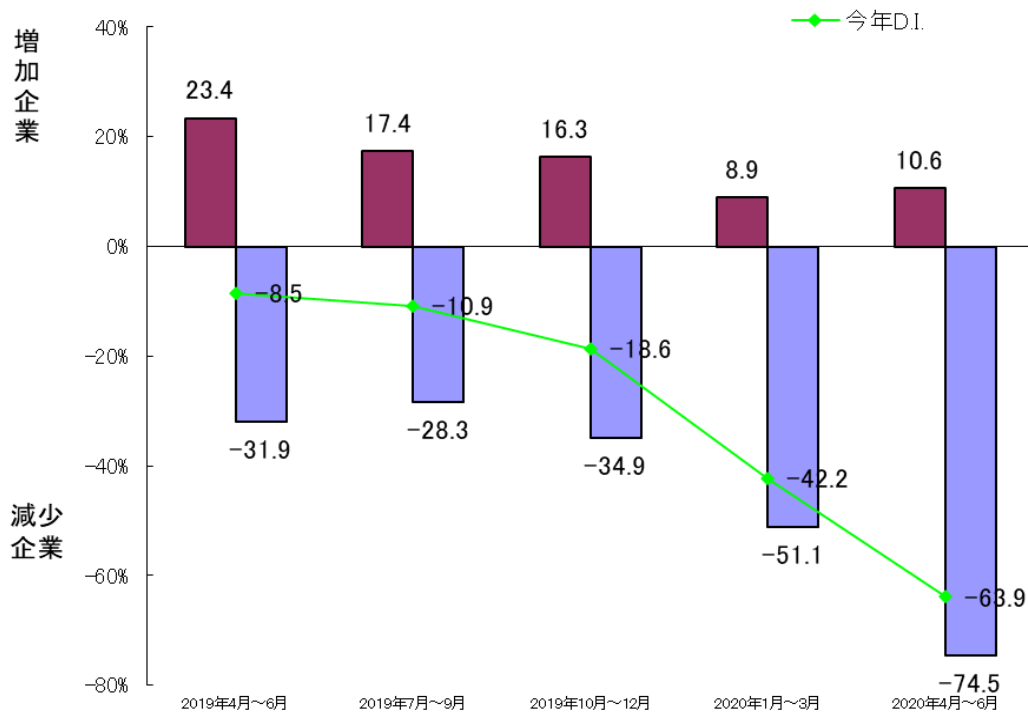
- ・新型コロナウイルスの影響による人の外出や移動の制限から、お土産に関する商品が4月からほぼ全く動いていない。多くの人が動かないと状況は変わらない。これを機に不要になる物もあるだろう。（紙製品製造業）
- ・新型コロナウイルスの影響でマツダの生産が8割減になり、4月、5月、6月までは減産される予定。資金繰り、従業員の休業等、問題が山積。（工業用プラスチック製品製造業）
- ・新型コロナウイルスの影響で経済がどれだけ回復するのか疑問。成長分野と衰退分野の把握が早くできれば、事業継続はできると思う。（タイヤ・チューブ製造業）
- ・新型コロナウイルスの影響で受注量が半減している。コロナ対策特別融資で当面の資金は補填出来たが、老朽化しつつある設備の更新、従来の経営体質の改善、生産性向上への取組みに着手することが急務とを感じる。（鉄素形材製造業）
- ・4月から食品表示改正での経費がかかったり、新型コロナウイルスの影響も少なからず出ている。少しでも値上げをお願いして対応しているが、売上は落ちているようだ。現状を維持しながら様子を見るしかないと思う。中小は大変とを感じる。（調味料製造業）

製造業（商工会地域）

2.売上額（加工額） -前年同期比-

広島 製造業

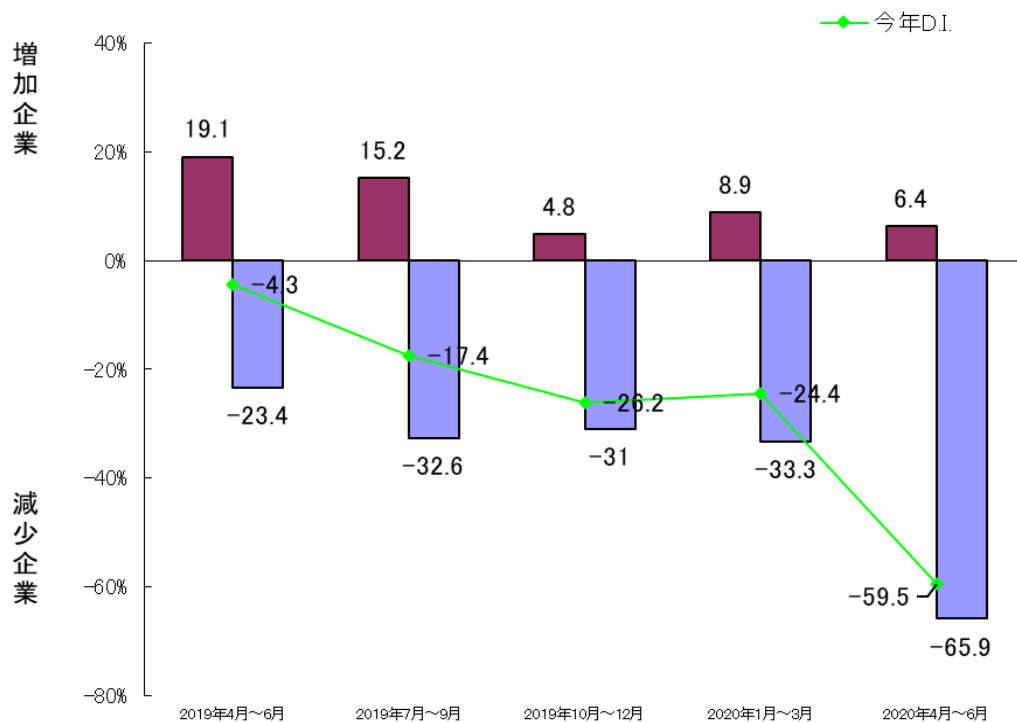
売上額の状況 - 前年同期比 -



3.採算（経常利益） -前年同期比-

広島 製造業

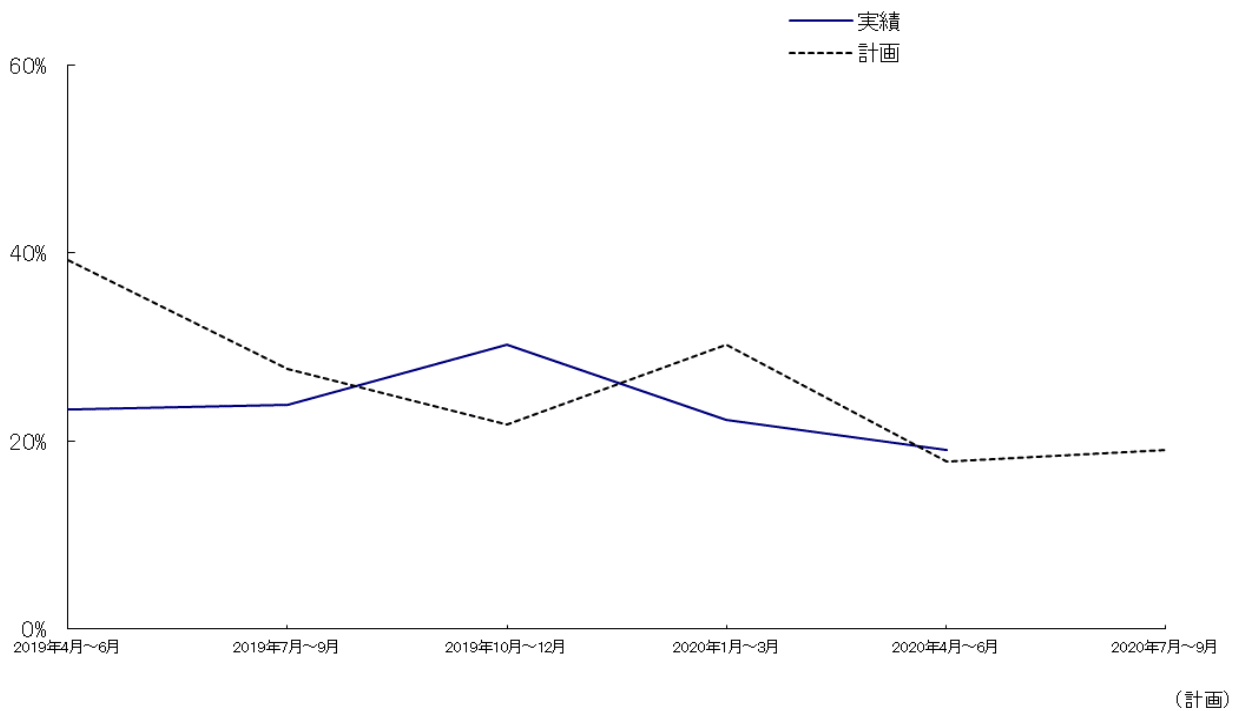
採算の状況 - 前年同期比 -



製造業（商工会地域）

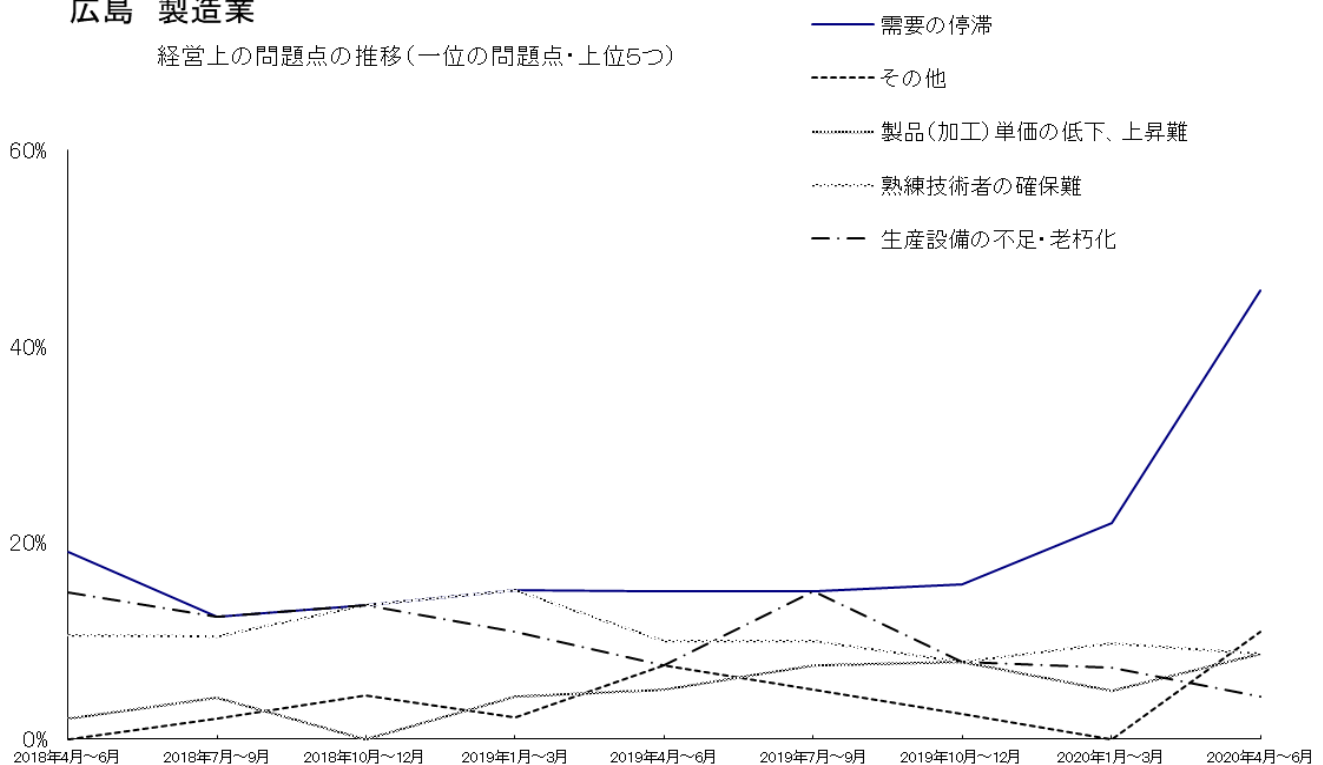
4.設備投資の状況

広島 製造業
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島 製造業
経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）



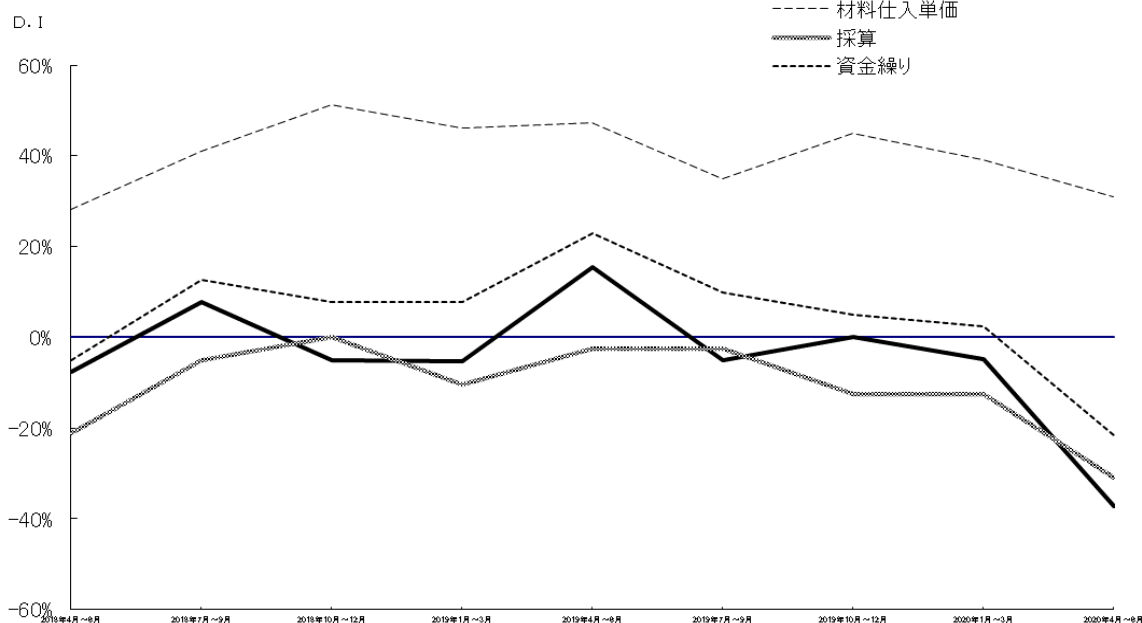
建設業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

建設業 DI		（前期）		（今期）		（来期見通し）	
主要項目		R2.1～3	R2.4～6	前期との比較	R2.7～9	今期との比較	
売上額 （完成工事額）		-4.9	-37.2	↓	-48.9	↓	
材料仕入単価		39.1	30.9	↓	14.6	↓	
採算		-12.5	-31.0	↓	-41.5	↓	
資金繰り		2.5	-21.5	↓	-30.9	↓	

広島 建設業

主要景況項目の推移 - 前年同期比 -

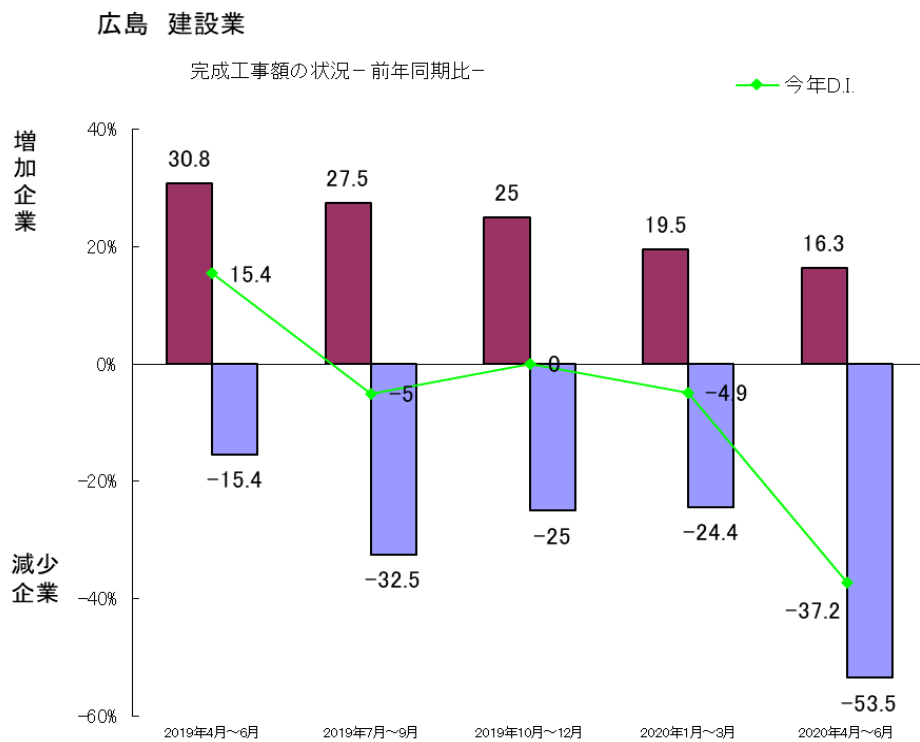


..... 企業のコメント

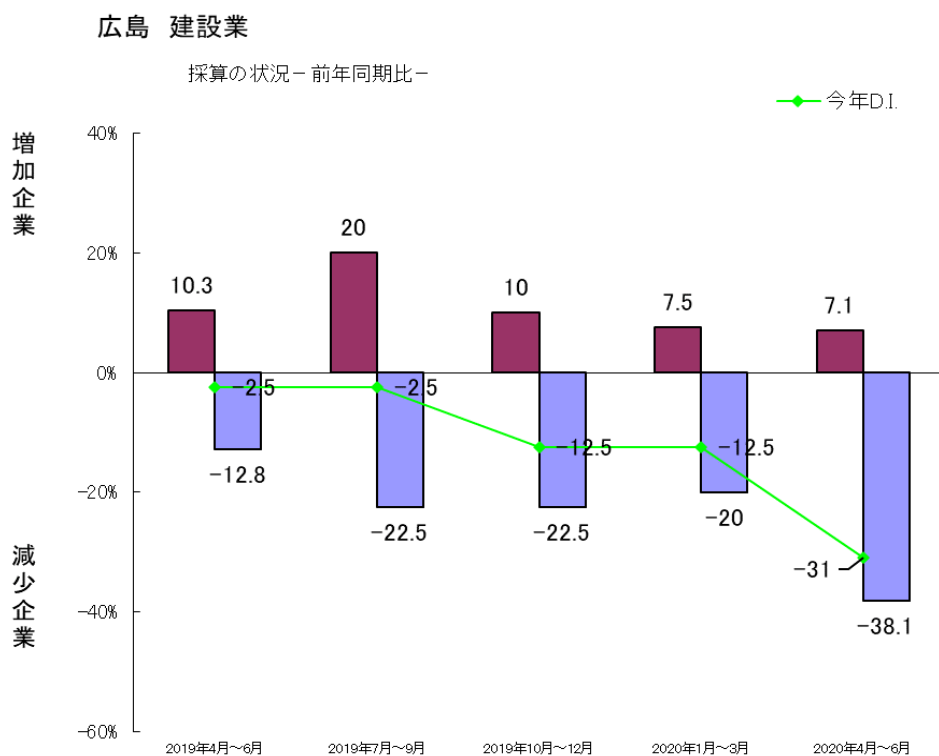
- ・ 新型コロナウイルスの影響により、材料が入らないことがあったため、お客様に迷惑をかけてしまいました。今後も更にこのような状態があり得ると、売上悪化につながる。（大工工事業）
- ・ 今は災害復旧工事等で公共工事はあるが、新型コロナウイルスの影響や、日本製鉄呉製鉄所閉鎖に伴い、民間工事の受注が減少するか不安である。（一般土木建設工事業）
- ・ 当社の仕事内容は、大体修理なので、景気に左右されないため、業況は開業から変わっていません。（給排水・衛生設備工事業）
- ・ 自動車関連の工場が悪化し、設備投資をしなくなり、建設業も悪化しそうです。（電気配線工事業）
- ・ 5月から新型コロナウイルスの影響が出てきています。今後どのような状況になるか分からないので、今は様子を見つつも、営業をして仕事を一つでも取れればと思います。（内装工事）

建設業（商工会地域）

2.売上額(完成工事額) -前年同期比-



3.採算(経常利益) -前年同期比-

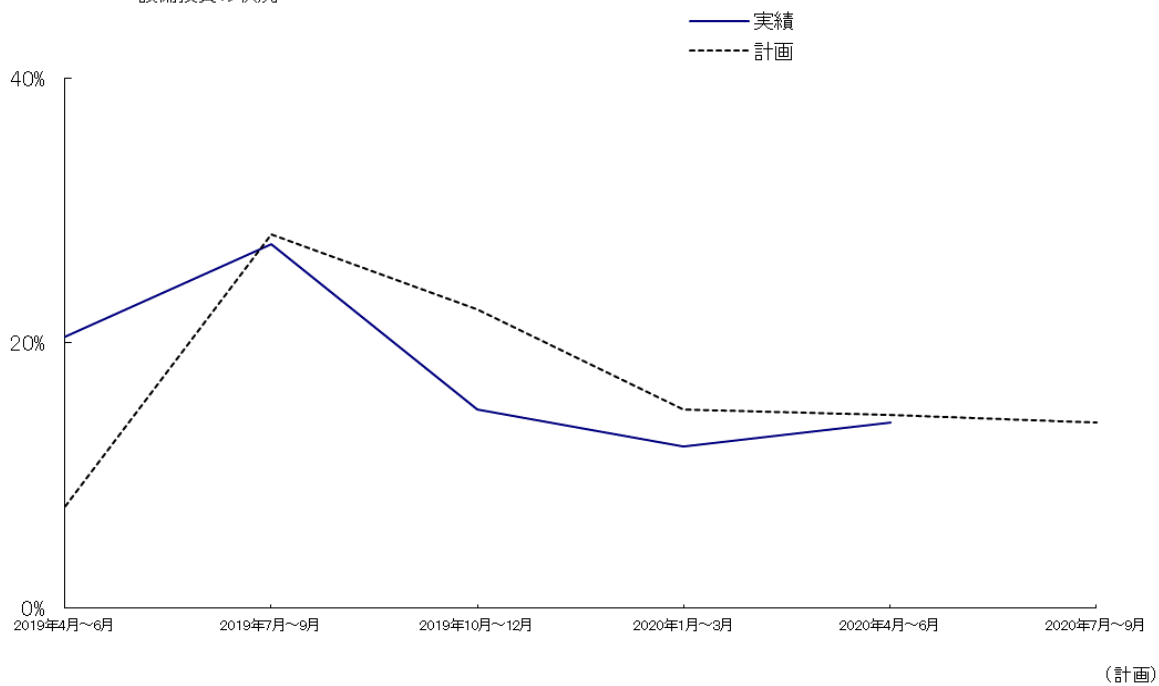


建設業（商工会地域）

4.設備投資の状況

広島 建設業

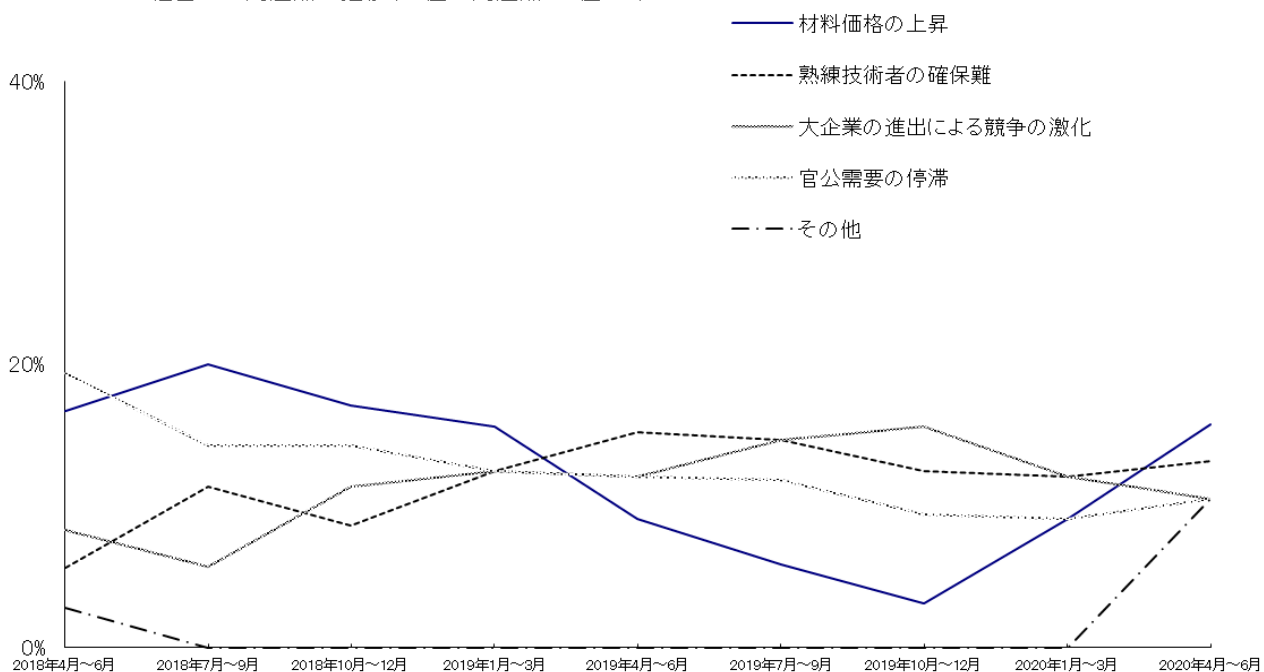
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島 建設業

経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）



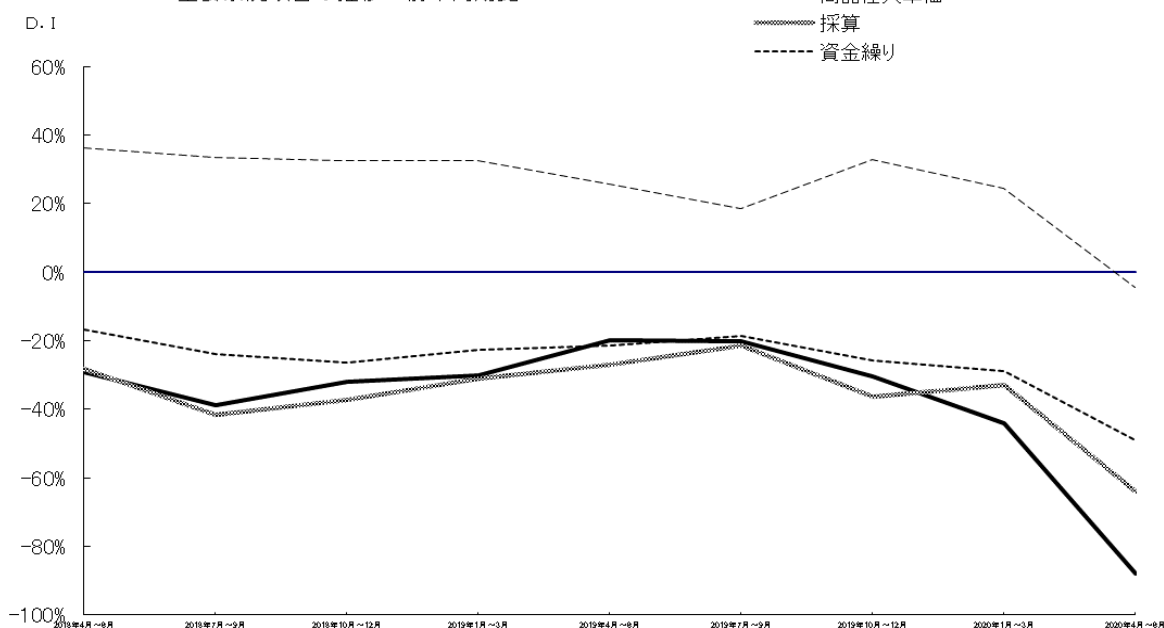
小 売 業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

主要項目	（前期）		前期との比較	（来期見通し）	
	R2.1～3	R2.4～6		R2.7～9	今期との比較
売 上 額	-44.2	-88.0	↘	-81.9	↗
商品仕入単価	-12.9	-56.6	↘	-59.7	↘
採 算	-32.9	-64.1	↘	-68.7	↘
資 金 繰 り	-29.0	-49.2	↘	-55.2	↘

広島 小売業

主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



..... 企業のコメント

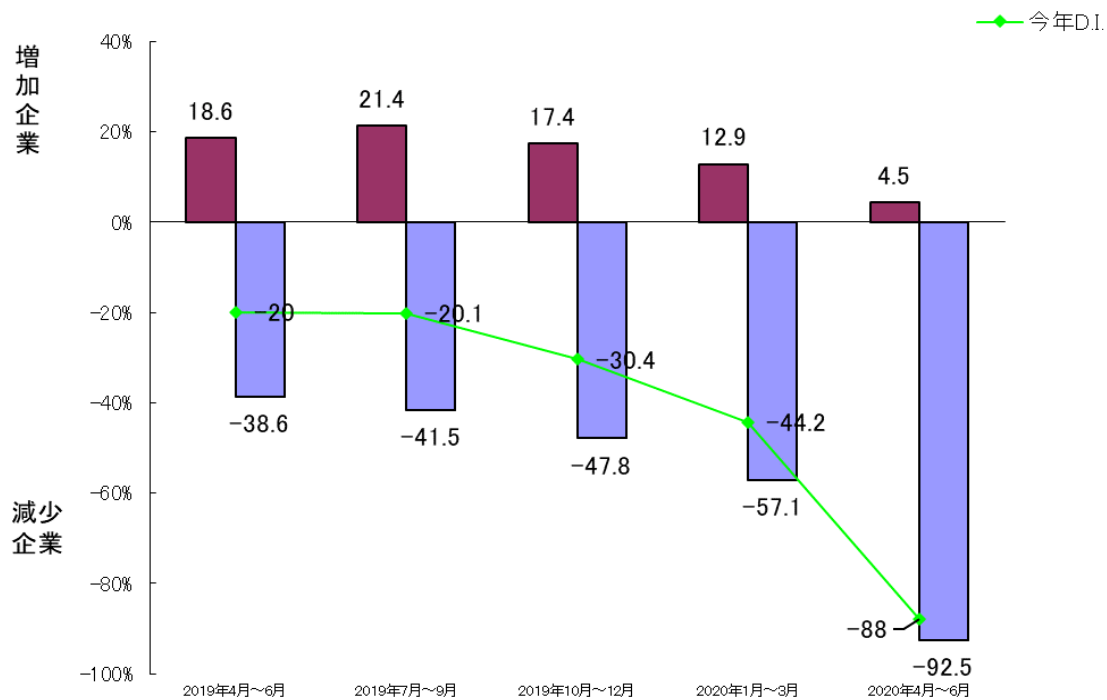
- ・ ガス業界は新型コロナウイルスの影響はないが、今後この状況が続いた場合に、代金を支払えなくなる人が多くなるのではないかと不安である。（プロパン販売・雑貨小売業）
- ・ 新型コロナウイルスの影響で3月以降の売上が急激に悪化。特に飲食店の休業や祭事の中止等が大きい。家庭需要は微量増加したものの、4月以降は、前年対比で半分程度まで落ち込んだため、支援を待ち望むところである。（酒小売業）
- ・ 新型コロナウイルスの影響で3月は16%ダウン。4月は51%ダウンと、思ってもいなかった下落で借入しないと、メーカーや家賃の支払いが出来ない状況になりました。急激な不況で今後も心配は続きます。（その他の織物・衣服・身の回り品小売業）
- ・ ここ数年順調であった公共工事が、新型コロナウイルスの影響で工期延長や中継が予想される。また、地元の造船所とその関連企業の設備投資も大幅に落ち込んでおり、当社の今年度売上見込みは前年度比25%減を想定している。（建設材料小売業）
- ・ 売上の減少に伴い経営悪化。従業員をいつまで休ませられるか不安。（各種食料品小売業）

小 売 業（商工会地域）

2.売上額 -前年同期比-

広島 小売業

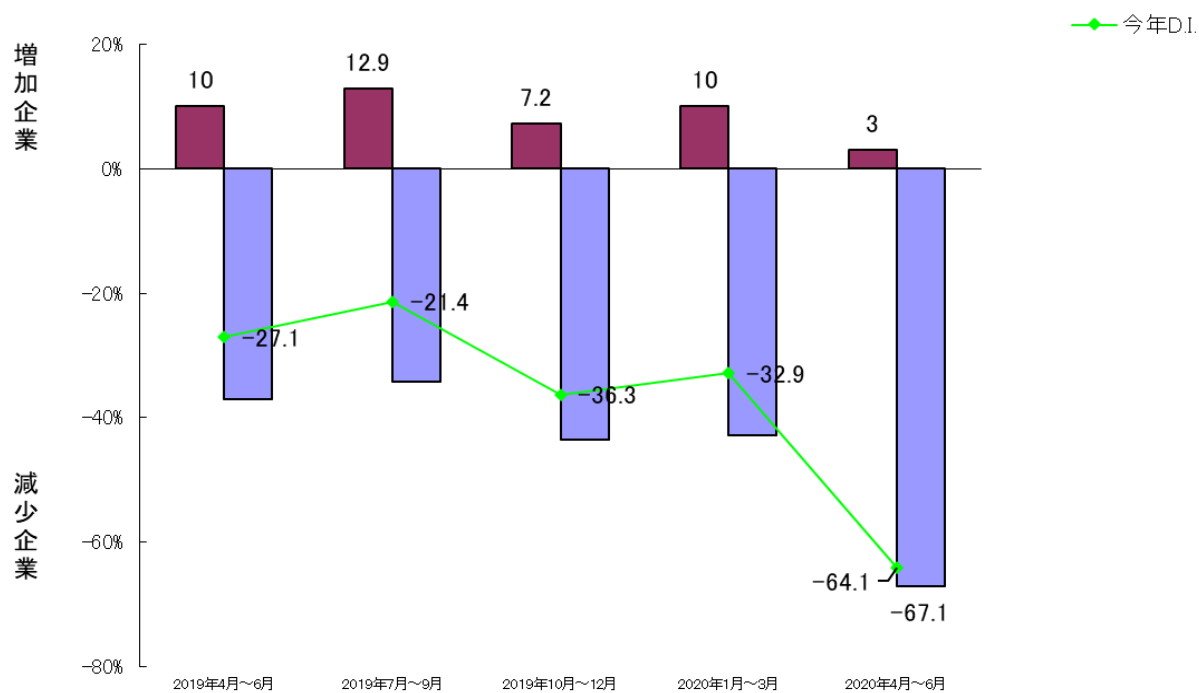
売上額の状況-前年同期比-



3.採算（経常利益） -前年同期比-

広島 小売業

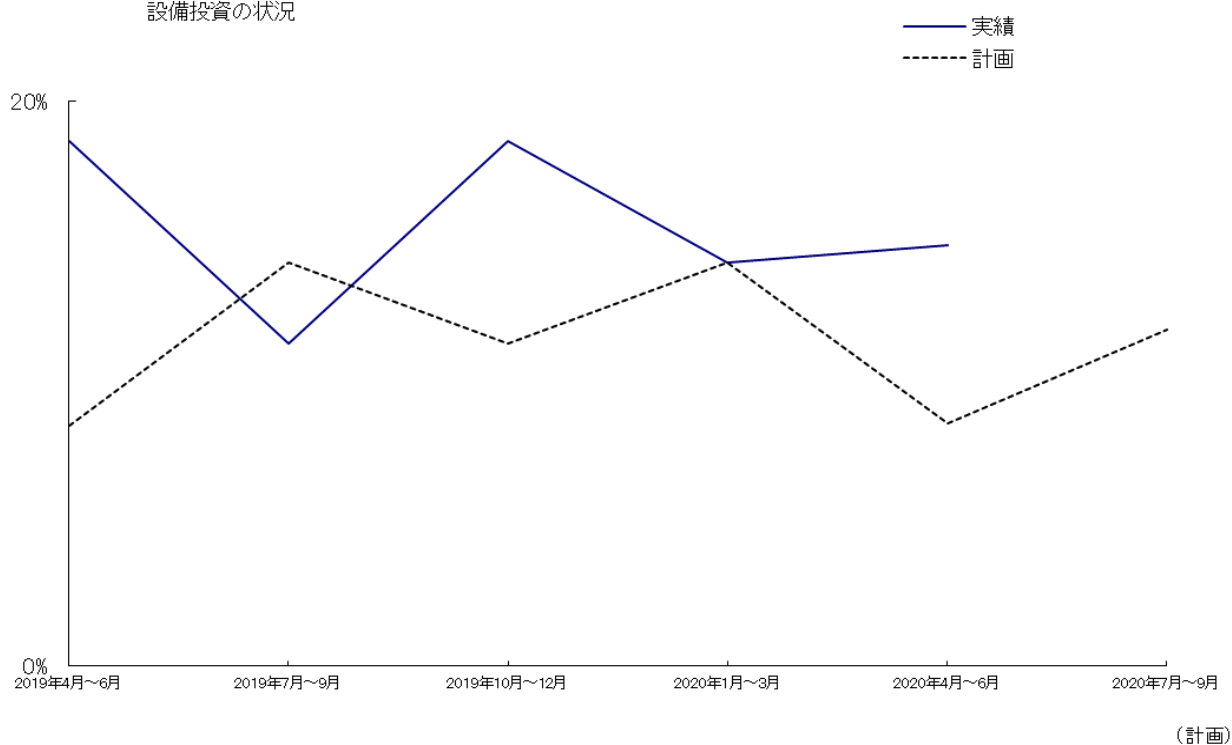
採算の状況-前年同期比-



4.設備投資の状況

広島 小売業

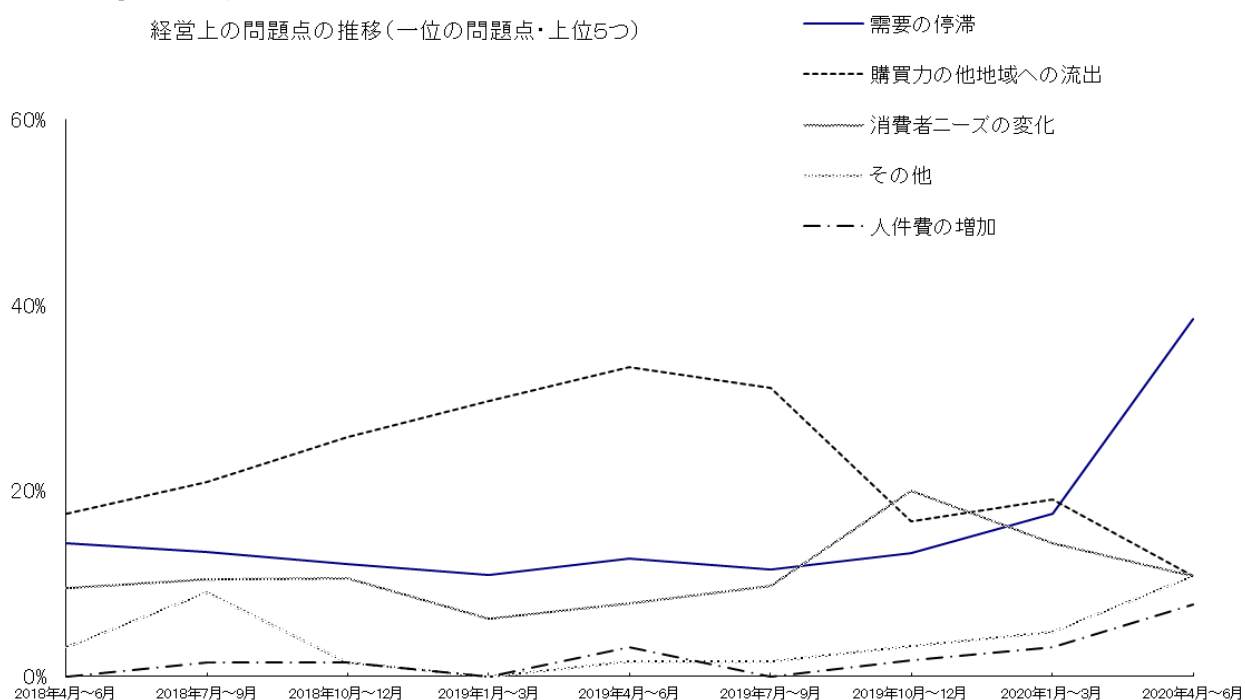
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島 小売業

経営上の問題点の推移（1位の問題点・上位5つ）



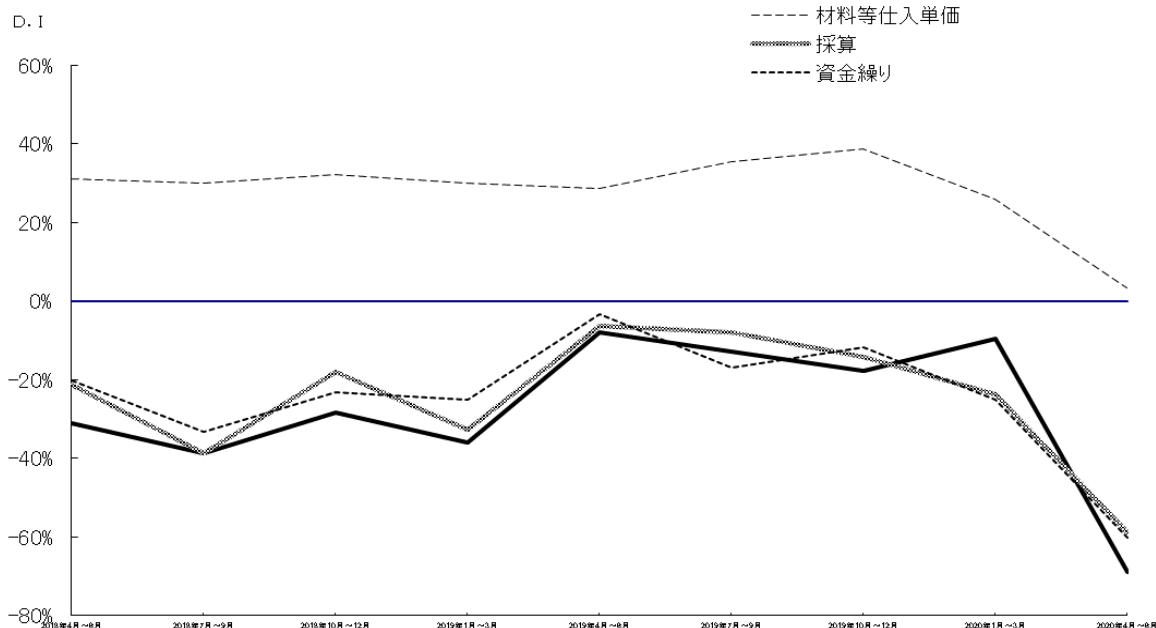
サービス業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

主要項目	サービス業 DI (前期)		(今期)		(来期見通し)	
	R2.1～3	R2.4～6	前期との比較	R2.7～9	今期との比較	
売上額	-9.6	-68.8	↓	-64.0	↑	
材料等仕入単価	25.8	3.2	↓	0.0	↓	
採算	-23.9	-58.8	↓	-54.1	↑	
資金繰り	-25.0	-60.3	↓	-55.5	↑	

広島 サービス業

主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



..... 企業のコメント

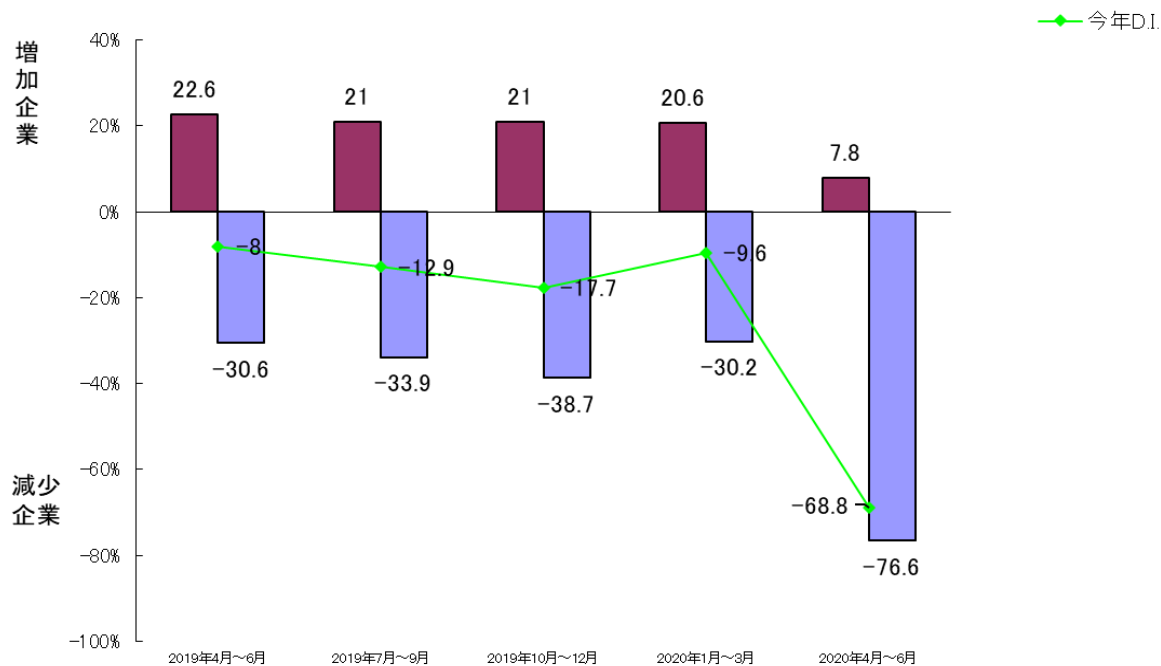
- ・新型コロナウイルス感染症防止の観点から集客ができず、4月中旬から6月末まで休館している。取引先の倒産、消費者マインドの低下等、事業環境はすこぶる悪い。（旅館、ホテル）
- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛と、拡大防止対策としての施設の休業、又は短縮（縮小）営業を強いられたことによる背景が大きいと考えている。（その他の娯楽業）
- ・新型コロナウイルスの影響で3月より貸切バスが全てキャンセルとなり、スクールバスも運休となった。ウイルスの終息が予測不可な為、自粛生活が続き、他県への移動も未だ規制がある。当社の見通しは全く見えない。（一般乗用旅客自動車運送業）
- ・お祭りが無い。葬式は密葬、法事はない。卒業、入学式がない。残業がない。週休4～5日。手取り収入が少ない。だから散髪に行けない。回数が減る。政府が言う「ステイホーム」を3月から守っている。精神衛生状態が悪い。（理容業）
- ・自粛が解除されても、集まりが出来ないため、顧客が戻って来ない限り売上は上がらない。いつ頃まで続くのか先が見えないので、長引けば廃業に追い込まれる。（専門料理店）

サービス業（商工会地域）

2.売上額（加工額） -前年同期比-

広島 サービス業

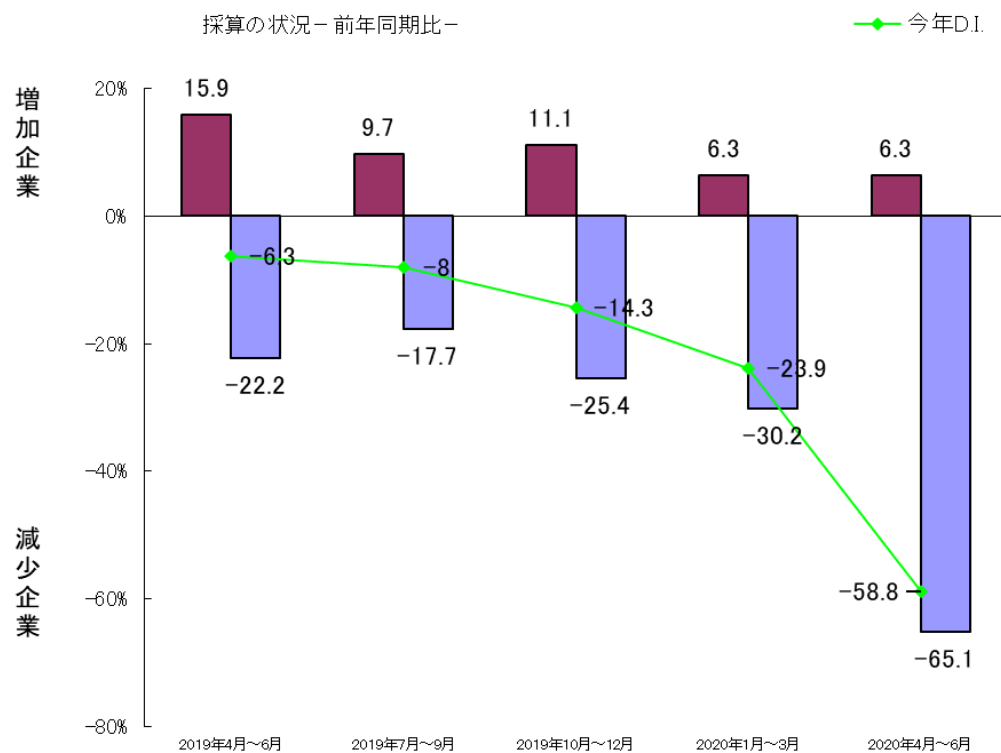
売上額の状況 - 前年同期比 -



3.採算（経常利益） -前年同期比-

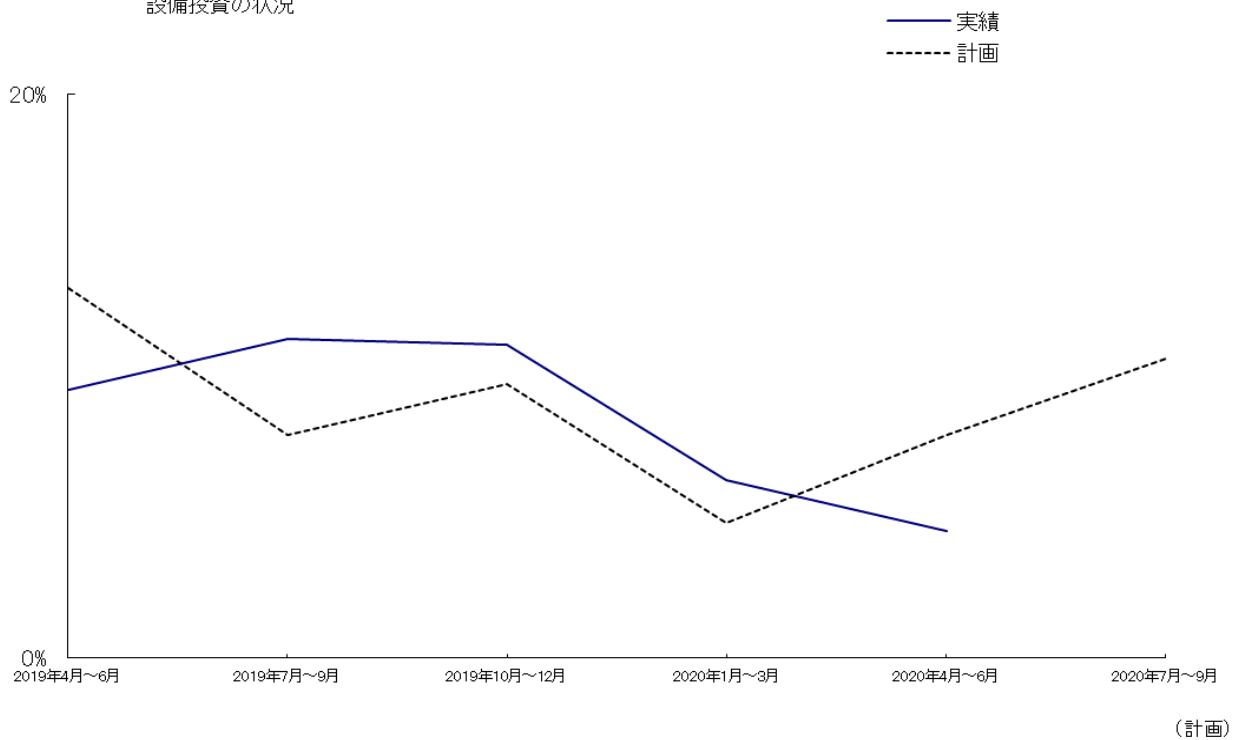
広島 サービス業

採算の状況 - 前年同期比 -



4.設備投資の状況

広島 サービス業
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島 サービス業
経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）

